



613-000507 Rev.B 060515

ATS1000

設置マニュアル

安全のために ～必ずお守りください～

警告

～下記の注意事項を守らないと火災・感電により死亡や大けがの原因となります。～

分解や改造をしない

本製品に対して、取扱説明書に記載のない分解や改造はしないでください。
火災や感電、けがの原因となります。

雷のときはケーブル類・機器類にさわらない

感電の原因となります。

異物はいれない 水は禁物

火災や感電の恐れがあります。水や異物を入れないように注意してください。万一水や異物が入ってしまった場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。(サポートセンターまたは販売店にご連絡ください)

通風口はふさがない

内部に熱がこもり、火災の原因となります。

湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気のあたる場所には置かない

内部回路のショートの原因になり、火災や感電の恐れがあります。

表示以外の電圧では使用しない

火災や感電の原因となります。

本製品は AC100～120V および AC220V～240V で動作します。

なお、本製品に付属の電源ケーブルは 100V 用ですのでご注意ください。

正しい電源ケーブル・コンセントを使用する

不適切な電源ケーブル・コンセントは火災や感電の原因となります。

接地端子付き 3 ピン電源ケーブルを使用し、接地端子付き 3 ピン電源コンセントに接続してください。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしない

たこ足配線などで定格を超えると発熱による火災の原因となります。

設置・移動の時は電源プラグを抜く

感電の原因となります。

電源ケーブルを傷つけない

火災や感電の原因となります。

電源ケーブルやプラグの取扱上の注意：

- ・ 加工しない、傷つけない。
- ・ 重いものを乗せない。
- ・ 熱器具に近づけない、加熱しない。
- ・ 電源ケーブルをコンセントから抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

上に重いものを乗せない

たわみにより内部回路のショートの原因になり、火災や感電の恐れがあります。

- ・ 本装置を落したり、破損した場合、電源プラグをACコンセントから抜いてサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電、故障の原因となることがあります。
- ・ 本装置の内部に水などの液体が入った場合は、電源プラグをACコンセントから抜いて、サポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電、故障の原因となることがあります。
- ・ 異物が本装置の内部に入った場合は、電源プラグをACコンセントから抜いて、サポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電、故障の原因となることがあります。
- ・ 電源コードが傷んだときは、すぐに電源プラグをACコンセントから抜いてサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電の原因となることがあります。
- ・ 本装置から煙が出る、変な臭いがするなどの異常状態が発生した場合はすぐに電源プラグをACコンセントから抜き、煙が出なくなるのを確認してサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電の原因となることがあります。

ご使用にあたってのお願い

定期的なバックアップを行ってください。

本製品に記憶された、あるいは組み込まれたお客様のいかなるソフトウェア、ファームウェア、メモリデータ、ディスクデータに関して一切の責任を負いかねます。

お客様ご自身で定期的なバックアップを行っていただきますよう、お願い致します。

次のような場所での使用や保管はしないで下さい。

直射日光の当たる場所。

暖房器具の近くなどの高温になる場所。

急激な温度変化のある場所。(結露するような場所)

湿気の多い場所や、水などの液体がかかる場所。(湿度 80%以下の環境でご使用ください)

振動の激しい場所。

ほこりの多い場所や、ジュータンを敷いた場所。(静電気障害の原因になります)

腐食性ガスの発生する場所。

静電気注意

本製品は、静電気に敏感な部品を使用しています。製品が静電気破壊する恐れがありますので、コネクタの接点部分、ポート、部品などに素手でふれないでください。

取り扱いはいないに

本製品はハードディスクを内蔵しております。落したり、ぶつけたり、強いショックを与えないで下さい。

清掃するときは電源を切った状態で

誤動作の原因になります。

機器は、乾いた柔らかい布で拭く

汚れがひどい場合は、柔らかい布に薄めた台所用洗剤(中性)をしみこませ、強く絞ったものでふき、乾いた柔らかい布で仕上げてください。

お手入れには次のものは使わないで下さい

- ・ 石油
- ・ みがき粉
- ・ シンナー
- ・ ベンジン
- ・ ワックス
- ・ 熱湯
- ・ 粉石けん

(化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください)

はじめに

このたびは、ATS1000 をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

この設置マニュアルは本製品を正しく設置いただくための手引きです。必要なときにいつでもご覧いただくために、保証書とともに大切に保管くださいますようお願いいたします。

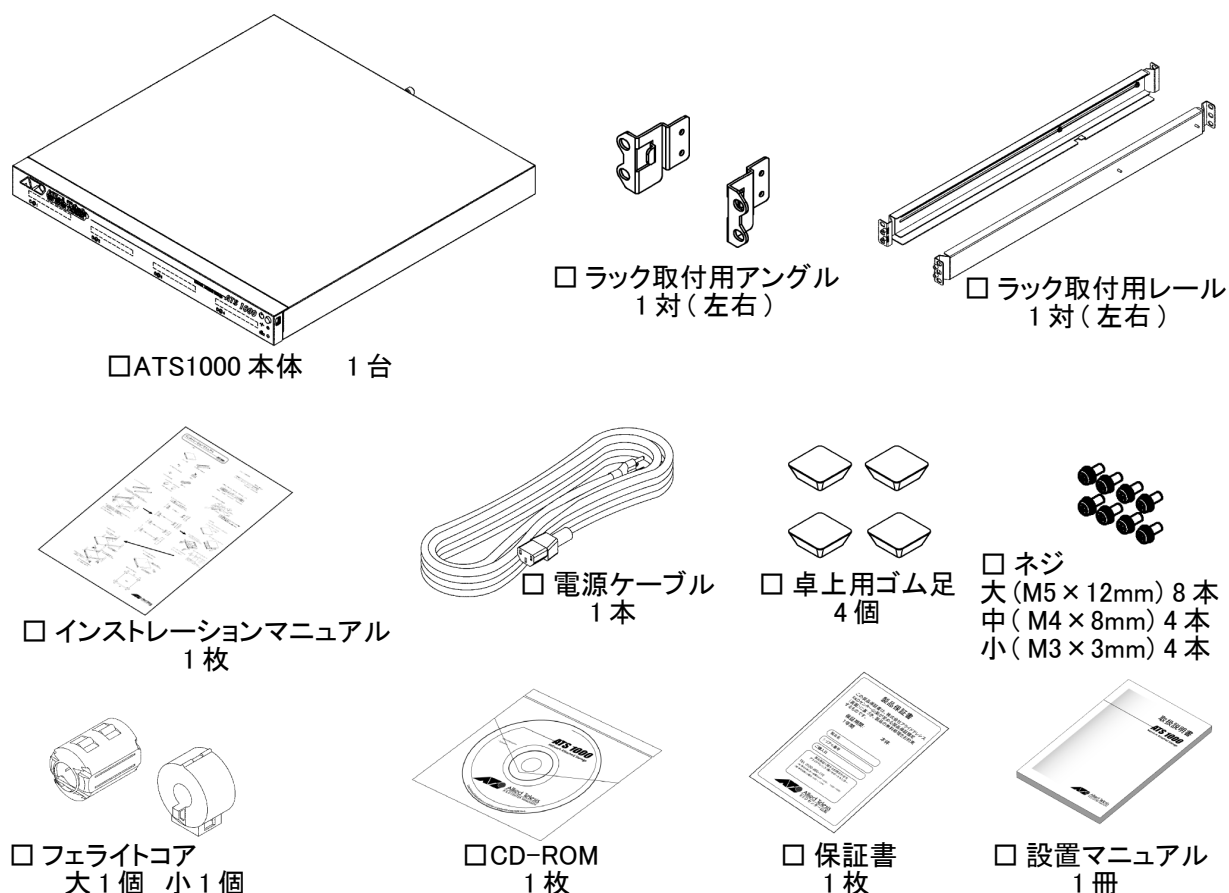
目次

1. 梱包内容.....	8
2. 各部の名称と働き.....	9
前面.....	9
背面.....	10
3. LED 表示.....	11
4. 設置方法.....	12
ラックに設置する場合.....	12
1. サイズの確認.....	12
2. ラック取付用レールの取り付け.....	13
3. ラック取付用レールのネジ固定位置について.....	14
4. 筐体の準備.....	15
5. ラックへの取り付け.....	17
机上に設置する場合.....	18
フェライトコアの取り付け.....	18
5. メモリーの交換.....	19
6. 保証と修理.....	22
7. ユーザーサポート.....	22

1. 梱包内容

1. 梱包内容

最初に梱包箱の中身を確認してください

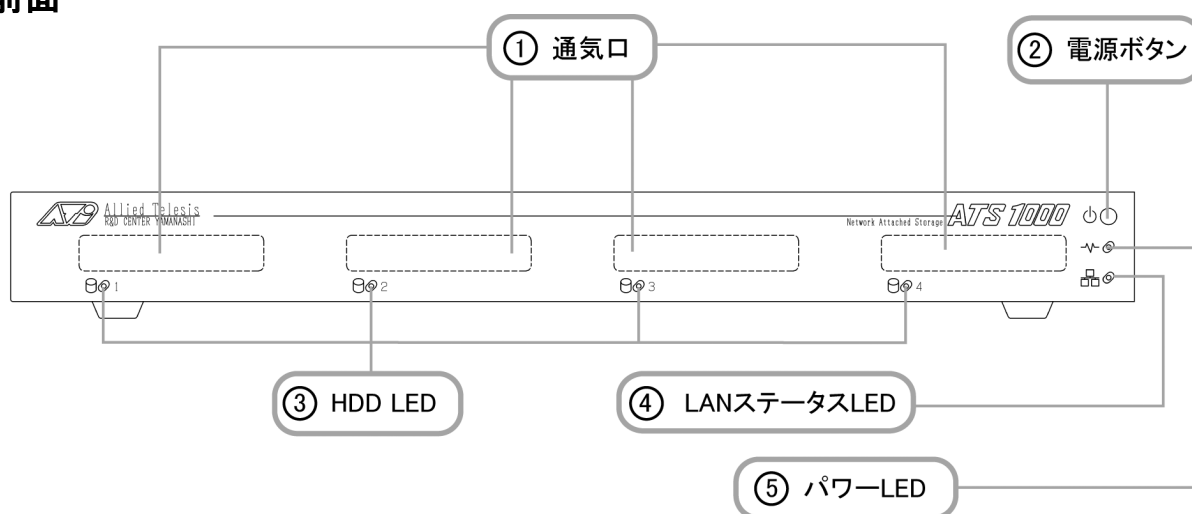


注意

- ・同梱の電源ケーブルは AC100V 用です。AC200V でご使用の場合は、設置業者にご相談ください。
- ・同梱の電源ケーブルは本製品専用です。本製品以外には使用できませんのでご注意ください。
- ・本製品を移送する場合は、ご購入時と同じ梱包箱で再梱包されることが望まれます。再梱包のために、本製品が納められていた梱包箱・緩衝材などは捨てずに保管してください。

2. 各部の名称と働き

前面



①通気口

換気により、本製品内部の熱を逃がすための穴です。

②電源ボタン

本製品の電源をオン/オフするボタンです。

③HDD LED

各 HDD の状態を表す LED です。

④LAN ステータス LED

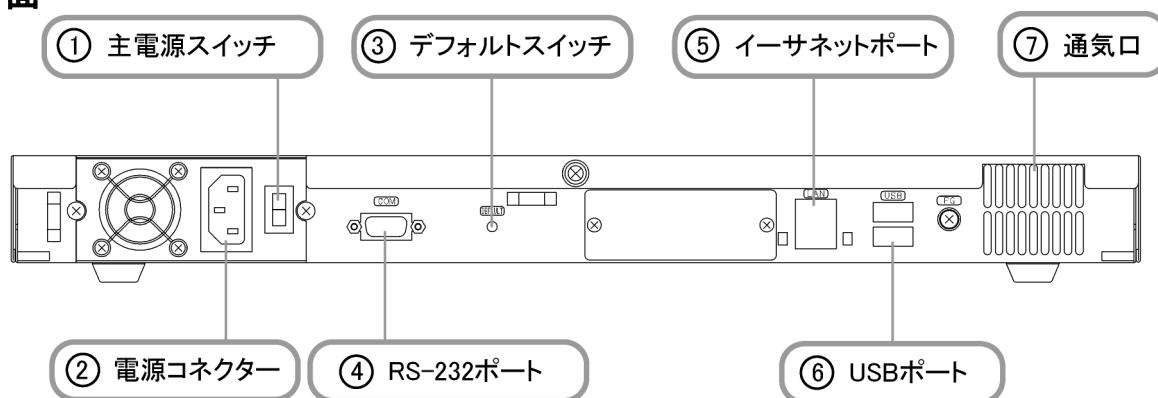
LAN の接続およびアクセスの状況を示す LED です。

⑤パワー LED

電源やシステムの状態を示す LED です。

2. 各部の名称と働き

背面



①主電源スイッチ

本製品の主電源です。ONにすると装置の電源がオンになります。

注意: 主電源スイッチを ON にしたままにすると、停電などから復旧した際に本製品が起動します。

装置の電源を確実にオフの状態に保ちたい場合は、必ず主電源スイッチを OFF にしてください。

②電源コネクター

AC 電源ケーブル(ソケット側)を接続するコネクターです。

本製品は AC100～240V で動作しますが、同梱の AC 電源ケーブルは AC100～120V 用ですので、ご注意ください。

③デフォルトスイッチ

本装置を完全初期化する際に使用するスイッチです。先の細い棒などでこのスイッチを押したまま電源を投入し、そのまま40秒このスイッチを押したままにすると、本製品が出荷時の状態にリセットされます。

注意: この作業を行うと、HDD(×4)内のデータは全て消去されます。

初期化が完了するまでに約3時間を要します。

④RS-232 ポート

保守に用いられる RS-232 ポートです。

⑤イーサネットポート

UTP ケーブルを接続するためのコネクターです。

このポートは 10BASE-T、100BASE-TX、1000BASE-T での通信をサポートしています。

通信モードはオートネゴシエーションにより、自動的に設定されます。

⑥USB ポート

プリンターや UPS を接続するためのコネクターです。

⑦通気口

換気により、本製品内部の熱を逃がすための穴です。

3. LED 表示

LED	色	状態	表示内容
パワー	緑	点灯	正常稼働しています。
		点滅	システムからの通知が発生しています。 (起動直後はこの状態になります)
		遅い点滅	起動処理中
LANステータス	緑	点灯	リンクが確立しています。
		消灯	リンクが確立していません。
		点滅	データを送受信しています。
HDD (各HDDの状態を示します)	緑	点灯	HDDにアクセスしています。
	橙	点灯	HDDが異常な状態です。
	—	消灯	HDDにアクセスしていません。

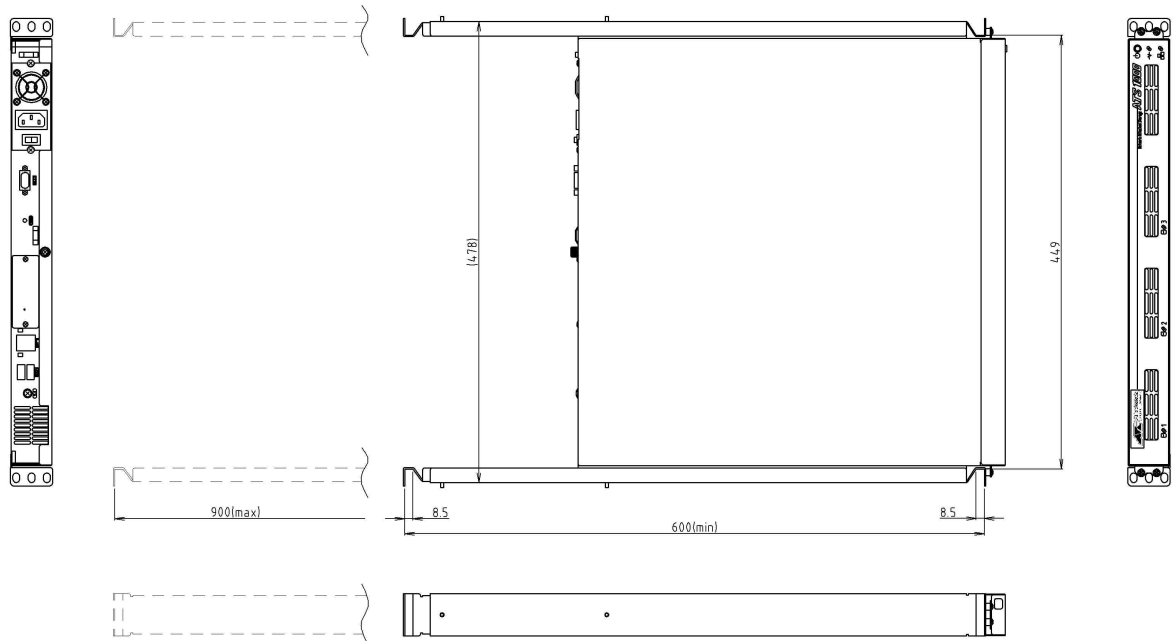
4. 設置方法

4. 設置方法

ラックに設置する場合

1. サイズの確認

ATS1000 を取り付けるのに必要な空間がラック上に確保できるか、以下の図を参考に確認します。



ご注意：19インチラックを指定の際は
本ラックマウント金具で取り付けられる事をご確認ください。

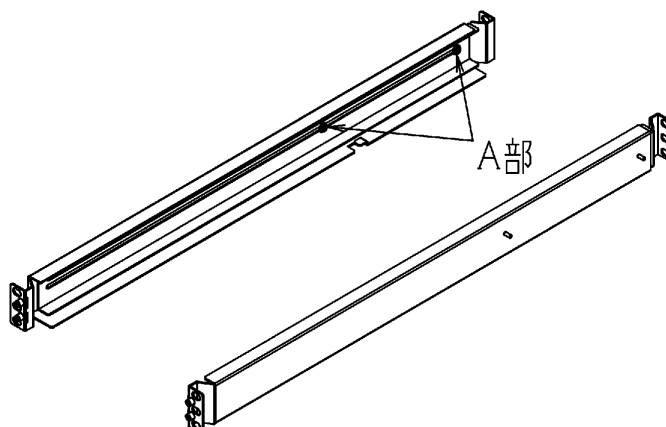
[単位：mm]

注意

ラックによっては取り付けられない場合がございますので、事前によくご確認ください。

2. ラック取付用レールの取り付け

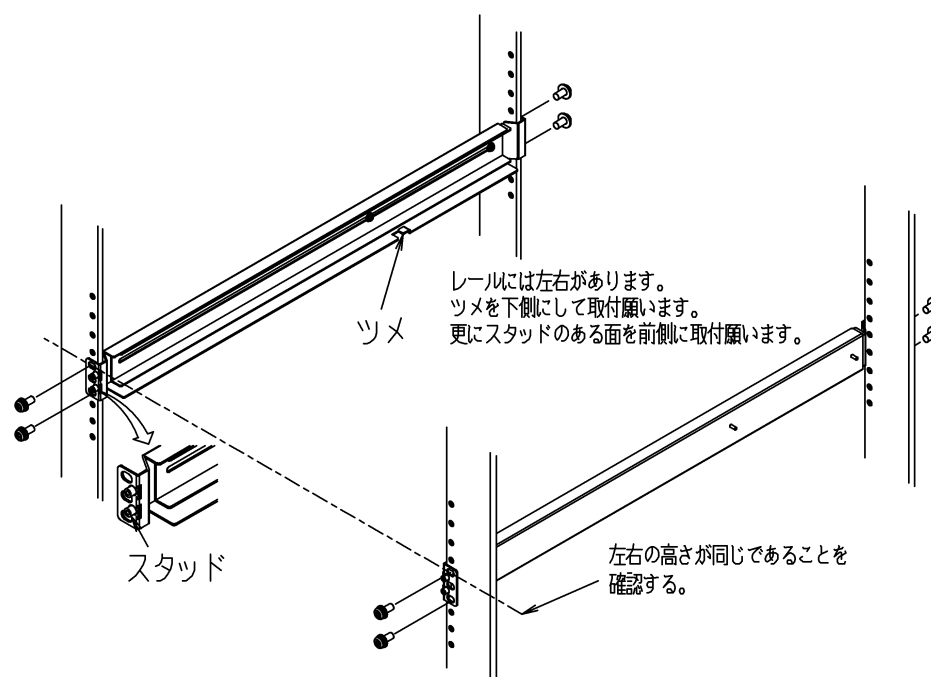
1. 同梱のラック取付用レールの A 部ネジ2カ所を緩め、レール全長を調整できるようにします。



注意

緩め過ぎるとネジが脱落しますので、緩め過ぎないようにご注意ください。

2. ラックの奥行きに合わせレール全長を調節し、同梱の大ネジ(M5 長さ 12mm)を使用し前後を固定します。



注意

ラック規格による固定位置については、次ページをご参照ください。

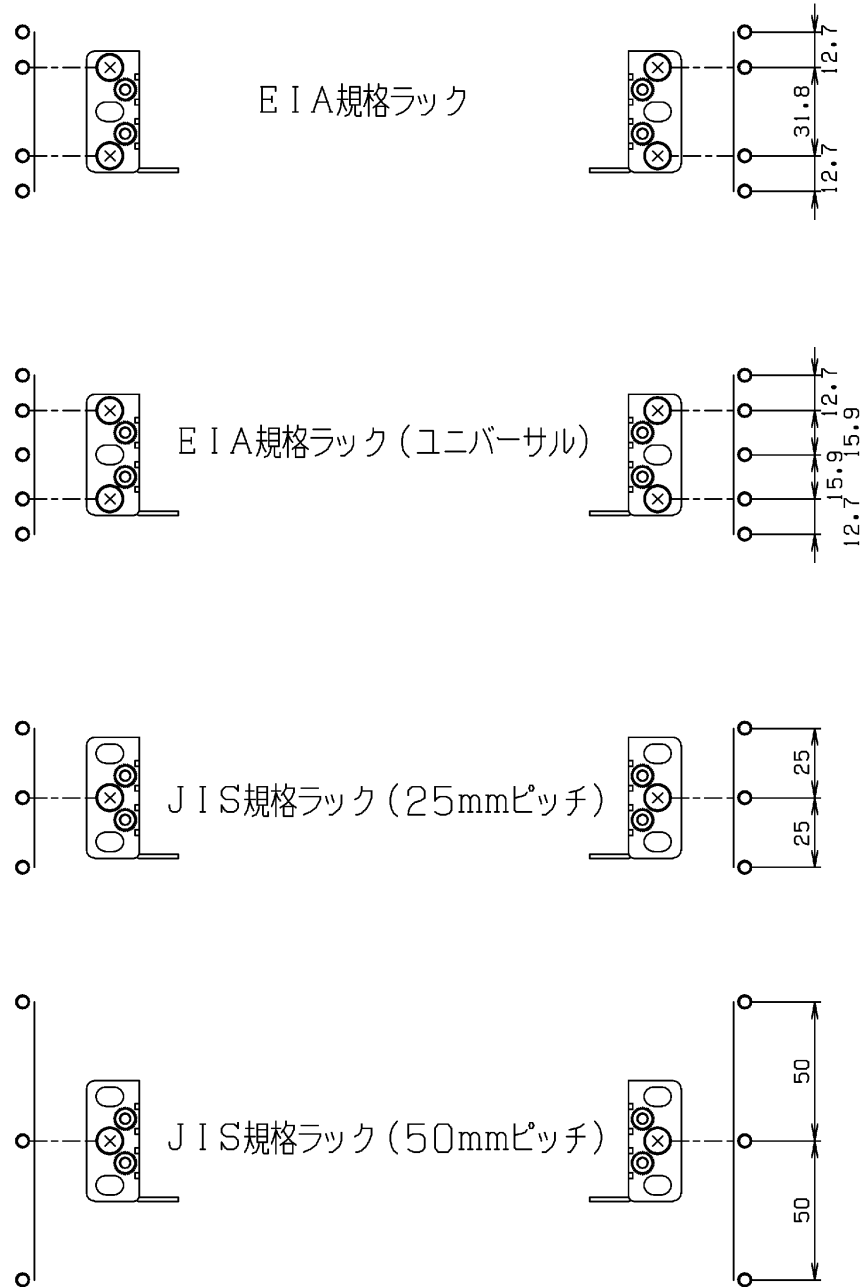
3. A 部ネジを締め付けます。
4. 各ネジが緩んでいないか、確認します。

4. 設置方法

3. ラック取付用レールのネジ固定位置について

ラックの種類により、ネジ固定位置が異なります。

ネジ固定位置は下図を参考に取り付けてください。

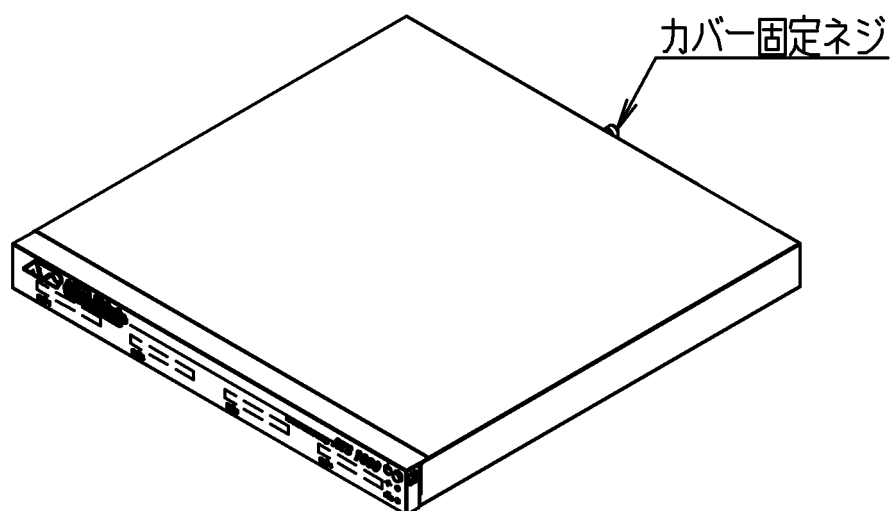


[単位: mm]

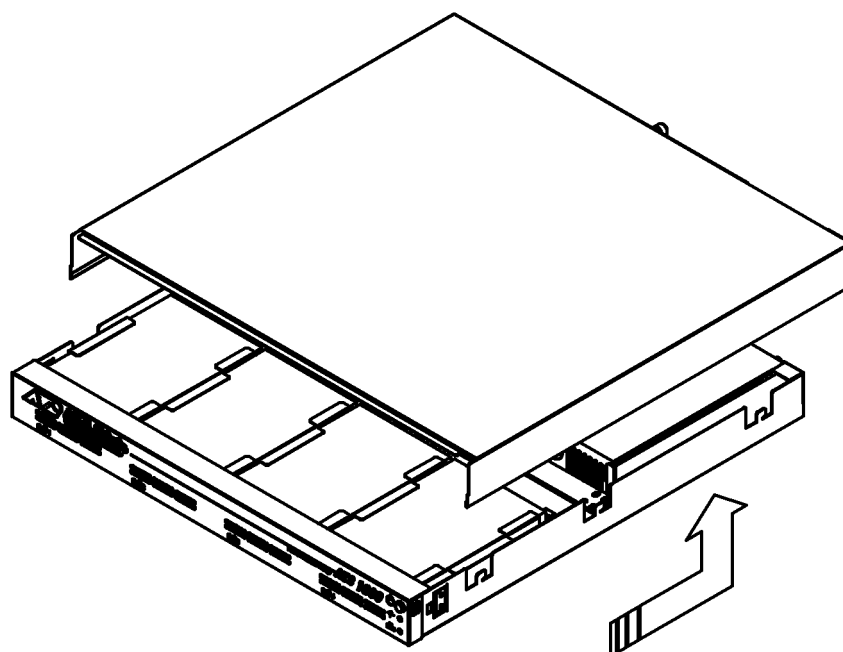
4. 筐体の準備

ATS1000 本体にラック取付用ブラケットを取り付けます。

1. ATS1000 背面のカバー固定ネジを緩めます。



2. カバーを後方へスライドし、上側へ持ち上げます。

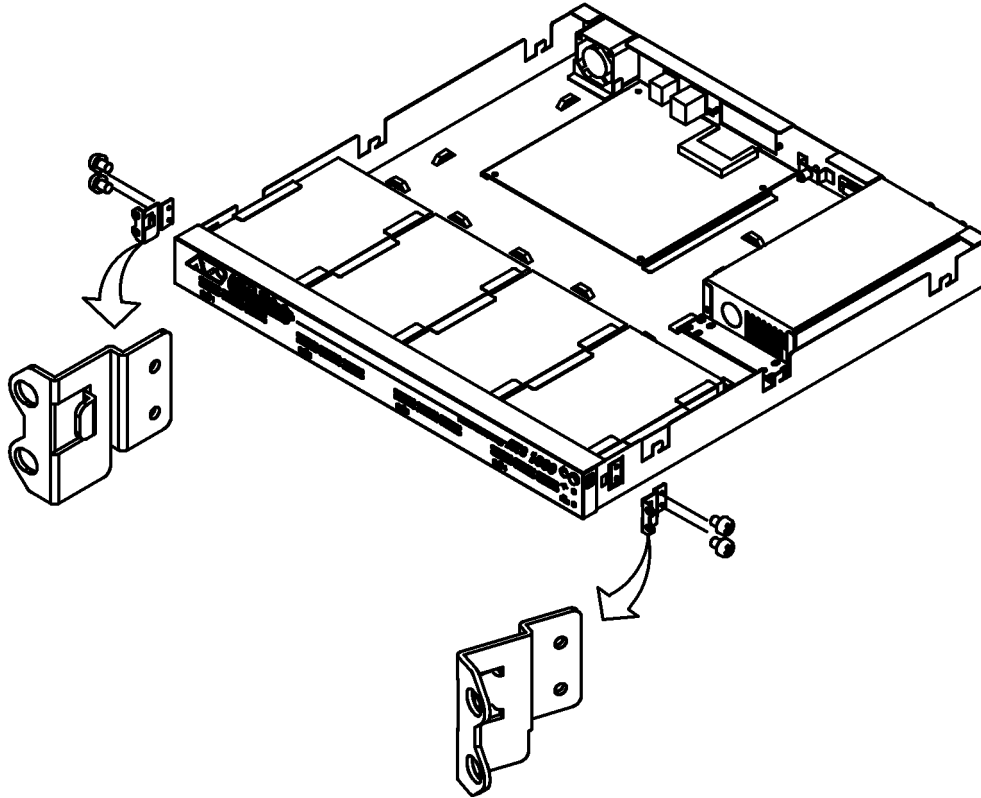


4. 設置方法

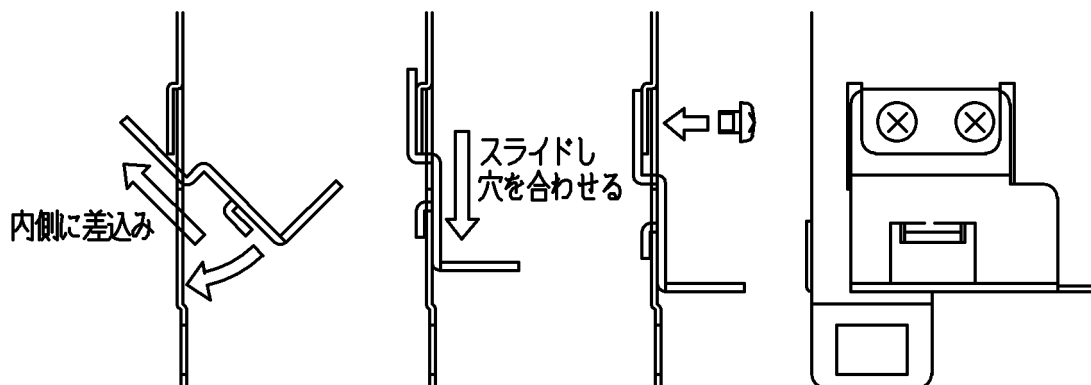
3. ラック取付用ブラケットを同梱の小ネジ (M3 長さ 3mm) を使用し取り付けます。

注意

ラック取付用ブラケットを取り付ける前に、フロントパネルを取り外し、HDD 1を取り除いてください。



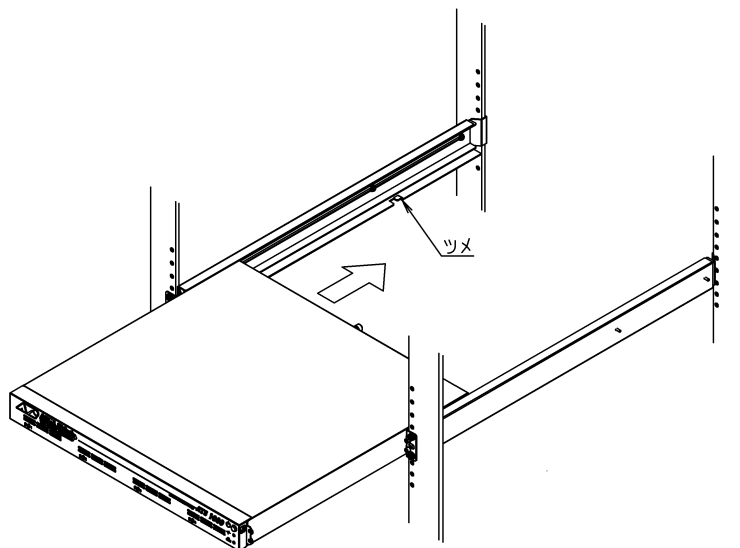
※ラック取付用ブラケットは下図のように取り付けます。



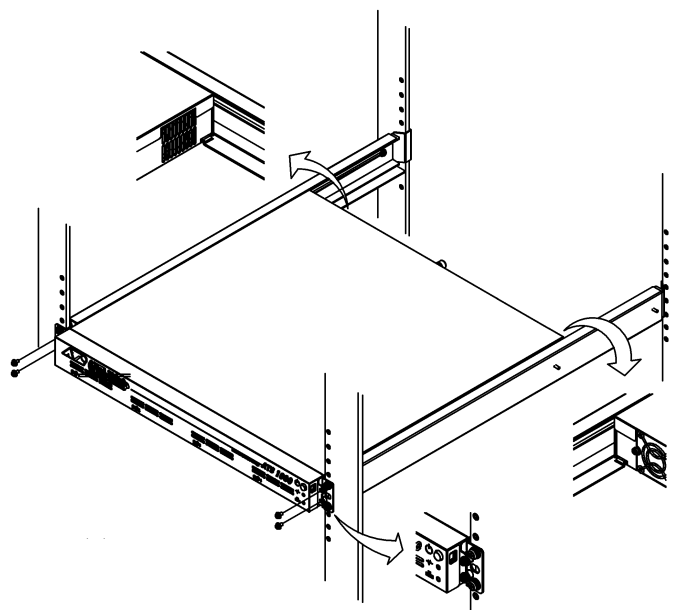
4. 各ネジが緩んでないか確認します。
5. HDD 1、フロントパネルをセットし、上部カバーを閉じて、準備完了です。

5. ラックへの取り付け

1. ATS1000 本体を静かにレールに載せ、奥まで押し込みます。



2. レール上のツメが ATS1000 本体背面の穴に差し込まれた状態を確認します。

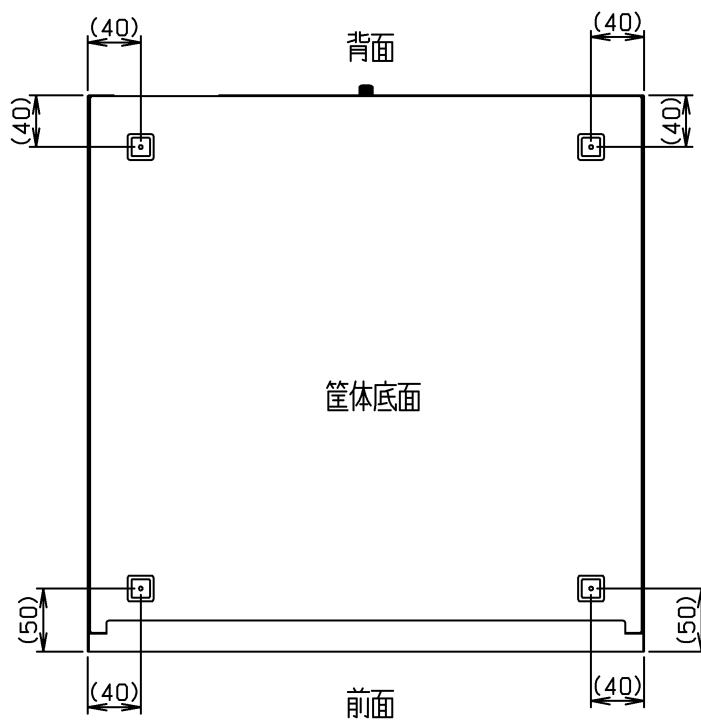


3. 同梱の中ネジ (M4 長さ 8mm) を使用し、レール前面のネジ穴 4カ所に固定します。
4. 全てのネジに緩みがないか確認します。
5. ケーブル類を接続し、取り付けは完了です。

4. 設置方法

机上に設置する場合

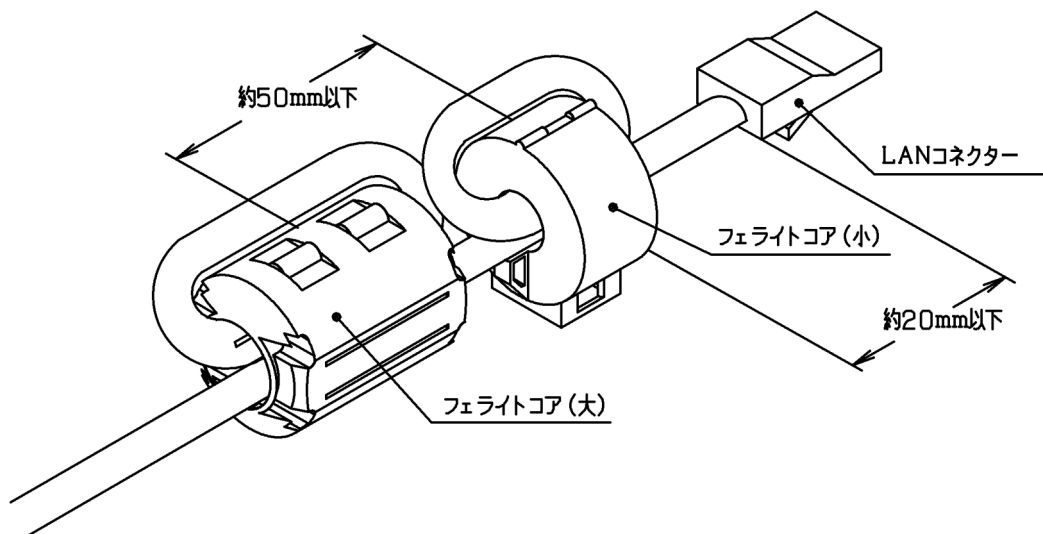
ATS1000 を机上に設置する場合は、同梱の卓上用ゴム足を ATS1000 本体底面に貼り付けます。ATS1000 の底面に 4 か所、円状の穴 (φ 3) が開いています。各卓上用ゴムの中心とその穴の中心が合うように貼り付けて下さい。



フェライトコアの取り付け

ATS1000 に接続する LAN ケーブルに、フェライトコアを取り付けます。

下図のように、LAN ケーブルのコネクター付近 (ATS1000 側) にフェライトコアを取り付けて下さい。



5. メモリーの交換

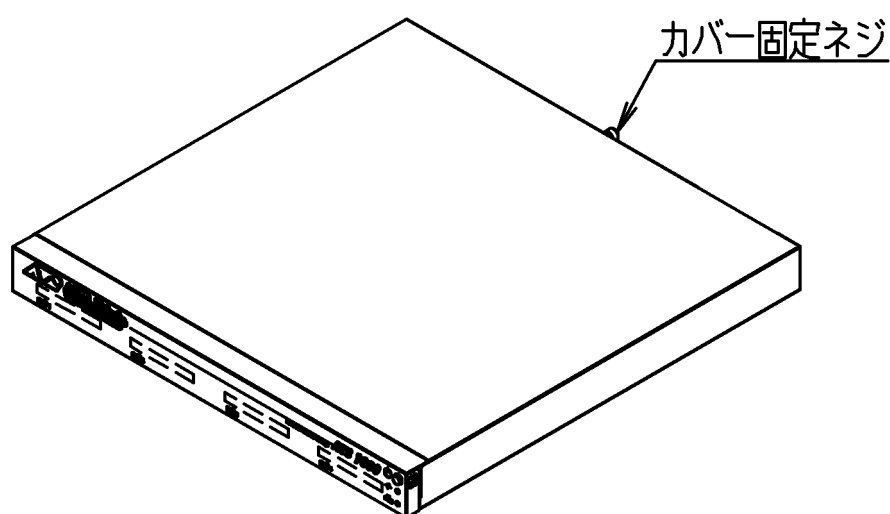
ATS1000 に標準で搭載されているメモリーモジュール(256MB)をオプションのメモリーモジュールと交換することで性能を向上することが可能です。

Note

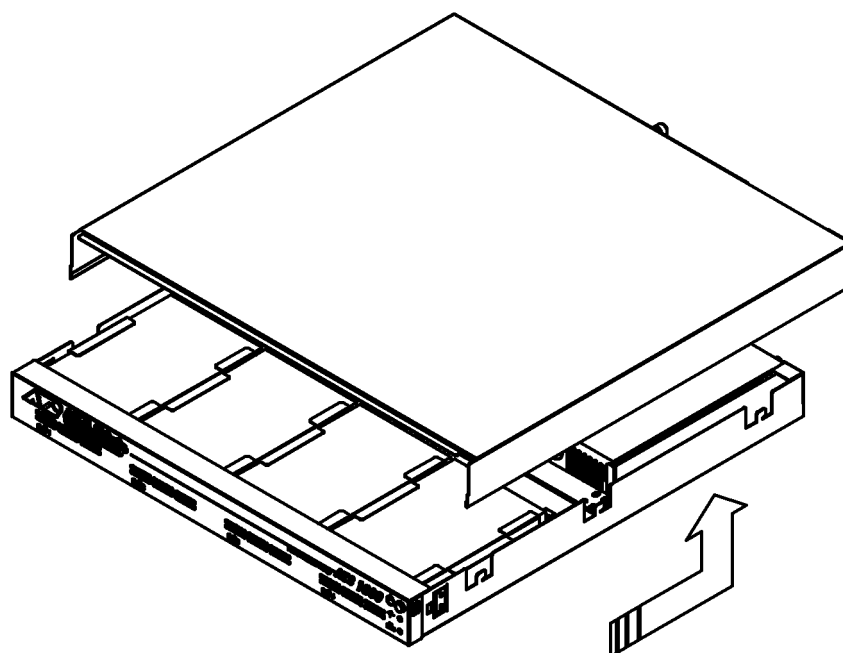
メモリー交換をお客様ご自身で行う場合、その際に発生したいかなる障害についても保証致しかねます。メモリー交換作業に関しましては、お買い上げ販売店までご相談ください。

メモリーの交換手順を示します。

1. ATS1000 背面のカバー固定ネジを緩めます。

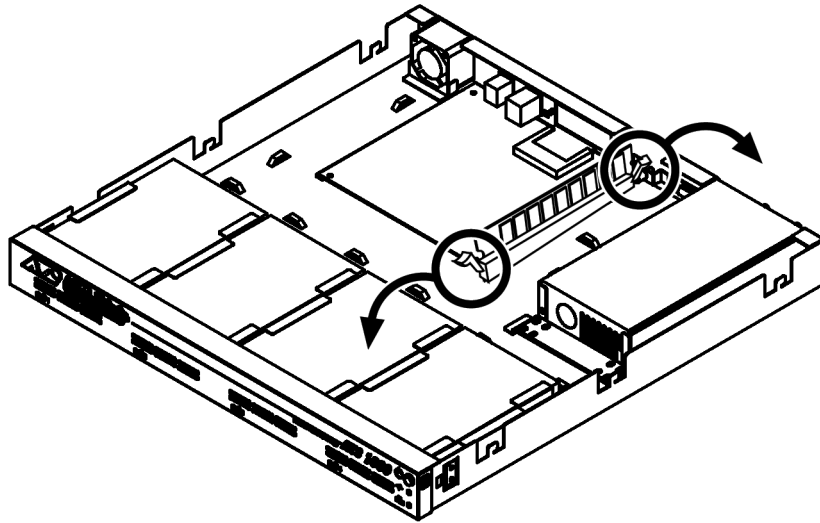


2. カバーを後方へスライドし、上側へ持ち上げます。



5. メモリーの交換

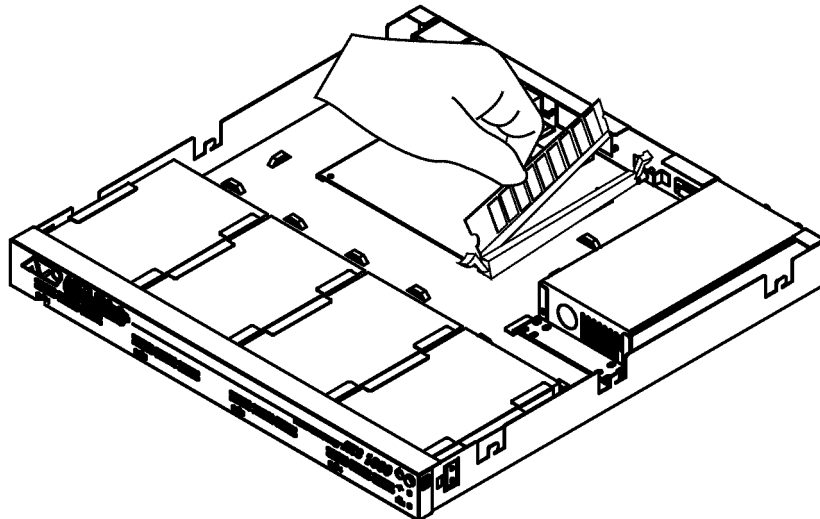
3. メモリーソケットの両端にメモリー固定用のツメ(白色)があります。これを外側に開くと、メモリーが取り外せます。



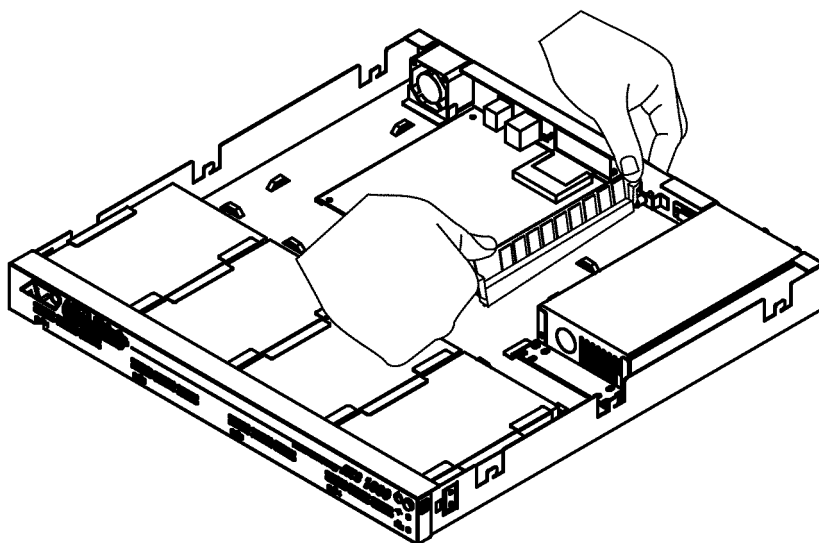
4. 搭載されているメモリーを取り外し、拡張メモリー(ATSMEM-512 または ATSMEM-1G)をスロットに合わせます。

注意

拡張メモリーには向きがあります。メモリー端子の切り欠きが背面側にある向きでメモリースロットにあわせます。



5. メモリー両端を押し込みます。1.で広げた固定ツメが起き上がり、拡張メモリーを固定すれば、設置完了です。



6. 上部カバーを閉じて作業完了です。

6. 保証と修理

6. 保証と修理

本製品の保証内容は、製品に添付されている「製品保証書」の「製品保証規定」に記載されています。製品をご利用になる前にご確認ください。本製品の故障の際は、保証期間の内外にかかわらず、弊社修理受付窓口へご連絡ください。

アライドテレスিস株式会社 修理受付窓口

 0120-860332

携帯電話／PHS からは: 045-476-6218

月～金(祝・祭日を除く) 9:00 ～ 12:00

13:00 ～ 17:00

保証の制限

本製品の使用または使用不能によって生じたいかなる損害(人の生命・身体に対する被害、事業の中断、事業情報の損失またはその他の金銭的損害を含み、またこれらに限定されない)につきましては、弊社はその責をいっさい負わないこととします。

7. ユーザーサポート

障害回避などのユーザーサポートは、弊社サポートセンターへご連絡ください。

アライドテレスिस株式会社 サポートセンター

<http://www.allied-tesis.co.jp/support/info/>

 0120-860772

携帯電話／PHS からは: 045-476-6203

月～金(祝・祭日を除く) 9:00 ～ 12:00

13:00 ～ 18:00

ご注意

本書に関する著作権等の知的財産権は、アライドテレシス株式会社(弊社)の親会社であるアライドテレシスホールディングス株式会社が所有しています。

アライドテレシスホールディングス株式会社の同意を得ることなく、本書の全体または一部をコピーまたは転載しないでください。

弊社は、予告なく本書の全体または一部を修正・改訂することがあります。

また、弊社は改良のため製品の仕様を予告無く変更することがあります。

© 2006 アライドテレシスホールディングス株式会社

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

廃棄方法について

本製品を廃棄する場合は、法令・条例などに従って処理してください。詳しくは、各地方自治体へお問い合わせいただきますようお願いいたします。

日本国外での使用について

弊社製品を日本国外へ持ち出されるお客様は、下記窓口へご相談ください。

 0120-860442

月～金(祝・祭日を除く) 9:00 ～ 17:30

マニュアルバージョン

2006 年 5 月 Rev.B

2005 年 3 月 Rev.A 初版

